

一般国道178号(養老伊根バイパス)道路新設改良事業 (宮津市岩ヶ鼻～伊根町平田)

一般国道178号は、京都府舞鶴市を起点とし、京都府宮津市、京丹後市を経て鳥取県岩美町に至る延長約192kmの幹線道路であり、日本海を周回し、丹後半島の観光を支援するとともに、京都府北部の活性化を図る上で重要な路線です。

養老伊根バイパスは、本路線のうち、宮津市岩ヶ鼻から伊根町平田間の人家が連坦する未改良区間をバイパスする延長4.7kmの2車線道路です。

平成6年度に事業着手し、平成12年度には宮津市側の第1工区(L=2.3km)の部分供用を行いました。また、平成17年度にはトンネルの掘削が完了し、伊根舟屋高架橋の上部工を推進したところです。

平成18年度は、引き続きトンネル設備工事と高架橋工事の推進を図ります。

◎事業概要

全 体 計 画	⑰までの実績	⑱ 計 画
事業期間:⑥～ 事業延長:4,700m 幅 員:10.0m 総事業費:約110億円	事業概要:トンネル工事 築造工事 事業費:約95億円	事業概要:トンネル設備 高架橋上部工事 事業費:9億8,000万円

◎事業効果

- 車道拡幅と歩道設置により、通行車両や歩行者の安全性が向上します。
- 交通の円滑化と歩行者空間の整備により、観光の活性化を支援します。

現 況



供用区間



<位 置 図>

